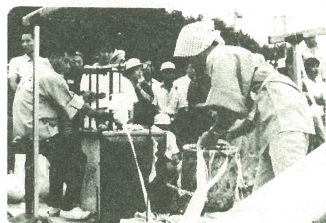




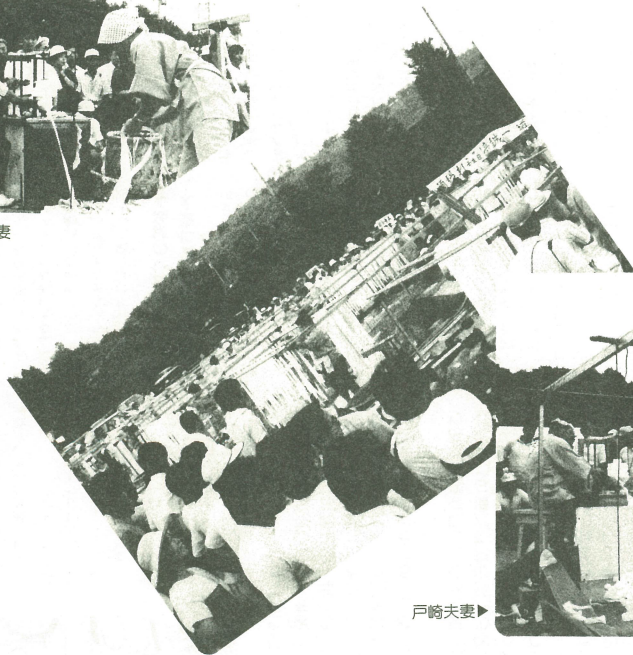
みどり

№340

62年 8月



▲荒川夫妻



戸崎夫妻▶



かんぴょうおき大会

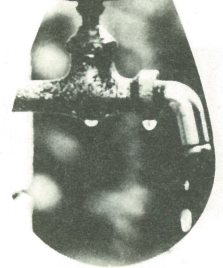
県かんぴょうむき技術大会が7月22日、鹿沼市営花木センターで開かれ、壬生町からは、旭町の戸崎誠一・久子夫妻と中泉の荒川清一・エイ子夫妻の2組が参加しました。

この大会は、フクペ10個を機械でいち早くむき、それを手ぎわよく干ざおに掛けるもので、スピードと技術が要求されるものです。

この結果、戸崎夫妻が堂々6位入賞を果たし、かんぴょう商業協同組合長賞を受賞しました。

使える水はわずかです 節水に心がけましょう

貴重な一滴を
大切に



ギラツと照りつける太陽。水の使用量がピークとなるこの季節は、毎年のように水不足が心配されています。特に、今年は暖冬の影響で、水源地近くの積雪が少なかつたり、春先の降雨量が例年に比べて、極端に少ないことなどもあつて気がゆるませません。

八月一日は「水の日」、この日から「水の週間」もスタートします。これを機会に、限りある水資源への理解を深め、水の使い方にひと工夫をしてみよう。

水は無尽蔵ではありません

日本は、世界でも有数の多雨地帯「アジアモンスーン地帯」にあり、年間平均降水量は約千八百ミリと、世界平均降水量の約二倍となっています。しかし、国土が狭いうえに人口が多いため、一人当たりの降水量は世界

平均の五分の一に過ぎません。しかも、この降水は日によって量が異なるほか、梅雨、台風、豪雪など限られた季節に集中するので、そのかなりの部分が川をくだり海に流れ込んでしまいます。そのうえ、ダムなどにな

こんな工夫は いかがですか

こうした水の需要増に対し、安定的な供給をはかるため、国や地方公共団体、水資源開発公団などはダムや湖沼開発を進めています。しかし、貴重な水資源

予想される 今後の需要増

実際、一年間に日本全体で、どのくらいの水を使っているかといえますと、約八百九十億立方メートル、つまり琵琶湖の水量の三・二倍に匹敵します。このうち、わたしたちが日常的に使う生活用水は、国民一人一日約三百リットルです。

▼ 洗車はバケツに水をくんでホースを使い出し、放しで車を洗うと、バケツに水をくんで洗った時の約六倍の水が必要で、流しっぱなしは厳禁。

▼ 水量の調整はこまめに。炊事や洗面のときに水を勢いよく出していないで、くみくみ出し、スプーンなどに当たった水がはねていきます。こまめに水量を調整して、ムダを省きましょう。

社会はいるいるな人間の集まり

障害者の「完全参加と平等」を

障害をもつ人は特別な人、能力の劣る人、といった固定観念が、いまだにわたしたちの間に根付いているように。

背の高い人とそうでない人がいるように、わたしたちの社会はいろいろな人間の集まりです。障害をもつ人は、たまたま体の一部の機能が損なわれただけで、同じ社会の構成員であることには変わりありません。

障害をもつ人の社会参加を進める上で最も大切なことは、この「障害者は特別な人」という偏見や固定観念をなくしていくことだといえます。

今年は「国連障害者の十年」の中間年に当たります。これを機会に、障害をもつ人の完全参加と平等について考えてみたいものです。

働く意欲の 受け皿を

それぞれの人が、その適性と能力に応じた職業に就き、生きがいを感じながら充実した日々を過ごす――これは健康者に限らず、障害をもつ人の多くの願いでもあります。

しかし、働きたいという意欲をもちながらも、障害があるというだけで雇用の場に受け入れ

域会 地社 助け合いの精神を

西暦三年には、総人口の四人のうち一人が六十五歳以上という、かつて例のない高齢化社会になるといわれています。

人間の寿命が延びること自体、たいへん喜ばしいことではあります。それは高齢化に対応

できる社会の基盤がつけられていなければなりません。

日常生活動作に何らかの介助を必要とする身体障害者は、約三十九万人いるといわれています。本格的な高齢化社会を迎えれば、障害者の家族や介助人の負担が今よりも増して増大することは明らかです。

行政ができる福祉サービスには限界があり、必然的に地域社会で障害者の生活をフォローしていく、助け合いの精神と、ボランティア活動が求められる時代と見ています。

本格的な高齢化社会を目前に控えた今こそ、地域のコミュニティを強化し、助け合いの精神を根付かせておきたいものです。



人権講演会開かれる

人権講演と人権啓発映画会が町と町人権擁護委員協議会の共催により、七月三日玉生中学校四日南大飼中学校にて行われました。

これは、次代を担う学生達に基本的人権とお互いの人権尊重の正しい意識を高めてもらい、



(玉生中で講演をする栗原委員)

より豊かな人権感覚を身につけてもらうと実施されました。

講演は、栗原林蔵人権委員により中学生のいじめ問題を取り上げられ、最近、県内で起きた事件例や自分の体験談をまじえながらの身近な話にて、中学生たちは、真剣な眼差しで聞き入っていました。



受給の資格のある方は 助成を受けましょう

福祉制度
(手当)

福祉制度の中には、いろいろな手当の給付制度があって、私たちに援助してくれています。

これらの制度を皆さんに知っていただき、受給資格があっても、まだ、給付を受けていない方は、役場民生課で手続きをして、助成を受けてください。

児童扶養手当

十八歳未満の児童（児童が政令で定める程度の障害である場合は三歳未満）で、死亡や母の離婚などの理由で父がいなくなつたとき、父が障害の状態になり働けないとき、その児童を養育している方に支給されます。

〈手当額〉

児童一人のとき月額三三、九〇〇円、二人のとき三八、九〇〇円、三人以上のときは、一人につき二、〇〇〇円加算されます。

〈支給制限〉

所得制限があります。遺族年金を受けている方、児童福祉施設等（保育所を除く）に入所し

ている方は除かれます。

遺児手当

義務教育終了前児童の父または母が死亡したとき、その児童を養育している方に支給されます。

〈手当額〉

一人につき月額三三、〇〇〇円
〈支給制限〉
町民税の所得割が課税されているとき、また、児童福祉施設等（保育所を除く）に入所している方は除かれます。

特別児童扶養手当

二十歳未満の障害児を養育している方に支給されます。

障害児とは次のとおりです。
・身体障害者手帳三級以上の方及び四級の一部の児童
・療育手帳B以上の児童
・前記と同等以上の障害のあると認められた児童
〈手当額〉
一級障害児

壬生町重度心身障害児扶養手当

二十歳未満で次のような状態にある障害児を養育している方に支給されます。

・療育手帳A₁、A₂の方
〈手当額〉
月額一人 二、五〇〇円
〈支給制限〉

児童の所得に制限があり、施設へ入所している方、生計保護世帯は除かれます。

障害児福祉手当

日常生活において、常時の介護を必要とする重度の障害児（二十歳未満）に支給されます。

該当しませんか

医療費助成制度のいろいろ

即では、身体の不自由な方や母子家庭の児童や由、医療費を受けたときの医療費自己負担分（保険診療費から附加給付等を除いた額）を助成しています。これらの制度を知っていただき、該当の方は、民生課で手続きをして助成を受けてください。

なお、手続きに必要な身体障害者手帳、療育手帳の交付を受ける方も、診断書おの届出書が民生課に届用願ひのますので申請ください。

重度心身障害者医療費の助成



助成を受けられる方
○町内に住所のある満一歳以上

○健康保険証・身体障害者手帳または療育手帳・印鑑・老人保健法の医療受給者は健康手帳
○児童福祉施設または精神薄弱者援護施設に入所中の方
○生活保護法による保護を受けている方
○児童福祉施設または精神薄弱者援護施設に入所中の方
○健康保険証・印鑑・老人保健法の医療受給者は健康手帳
○児童福祉施設または精神薄弱者援護施設に入所中の方
○生活保護法による保護を受けている方
○児童福祉施設または精神薄弱者援護施設に入所中の方
○健康保険証・印鑑・老人保健法の医療受給者は健康手帳

母子家庭医療費の助成

助成を受けられる方

○町内に住所のある十八歳未満の者がいる母子家庭、父が身体障害者（一級・二級程度の世帯）の母と子と、十八歳未満の父母のいない子
○健康保険に加入している方

対象にならない方

○所得が所得制限以上の方
○生活保護法による保護を受けている方
医療受給資格者証交付申請に必要なもの
○健康保険証・印鑑
○児童扶養手当証書・母子年金証書・遺族年金証書のうちいずれか
○公的年金、児童扶養手当を受けていない方は診断書または民生委員の証明書
○老人保健法の医療受給者は健康手帳
○他市町村から転入した方は前住所地の所得証明書

助成申請の出し方

助成額

受給期間に受けた保険給付について、一部負担金を窓口などで支払った金額（ただし高額療養費、附加給付等を差し引いた額）です。
○口座振込により助成します。
申請期間
○重度心身障害者医療費は、保険給付を受けた日から一年です。母子医療費は保険給付を受けた翌月から一年です。
申請のしかた

・身体障害者手帳一級と二級の部分
・療育手帳A₁の方
・前記と同等以上の障害がある
と認められた方
〈手当額〉
月額一人 一一、六五〇円
〈支給制限〉
所得制限があります。障害年金を受けている方は除かれます。

特別障害者手当

精神又は身体に、より重度の障害があるために、日常生活において常時特別の介護を必要とする程度の状態にある二十歳以上の方であつて、在宅の方（施設に収容されていない方又は病院等に三か月以上入院していない方）に対して支給されます。

・両眼の視力の和が〇・〇四以下のも
・両耳の聴力レベルが一〇〇デシベル以上のも
・両上肢の機能に著しい障害を有するもの（両上肢のすべての指を欠くもの又は両上肢すべての指の機能に著しい障害を有するものを含む）



・両下肢の機能に著しい障害を有するもの又は両下肢を足関節以上で欠くもの
・体幹の機能の障害により座つては立ち上がることができない程度又は立ち上がることができない程度のもの。
・前各号に掲げるもののほか、身体機能の障害又は長期にわたる安静を必要とする病状が前各号と同程度以上と認められる状態であつて、日常生活の用を足すことができない程度のもの。
・精神の障害であつて、前各号と同程度以上と認められる程度のも
※これらの障害が重複するものまたこれらの障害と同程度以上と認められる程度のもの
〈手当額〉
月額一人 二〇、九〇〇円
〈支給制限〉
所得制限があります。

その他

保険診療証明を受けた助成申請書に、受給資格者証の記号番号、加入保険、金融機関名などの申請者記入欄に記入捺印し、預金通帳を持参の上役場民生課又は支所へ申請してください。

年金受給者が死亡したときは すみやかに届け出を

年金を受けている人が亡くなり、年金を受ける権利が消滅したのに、あやまって年金の支払いを受けたときは、過払いの年金を返還しなければなりません。

年金を受けている人が亡くなったときは、「年金受給権者死亡届」に下記の書類を添付して、市町村役場に提出してください。

①年金を受けていた人の年金証書（添えることができないときは、その理由書）
②年金を受けていた人の死亡の事実を明らかにしたことができる書類
また、年金を受けていた人が生存中に当然受けられる年金を

受けとらずに死亡したときは、配偶者・子・父母など一定範囲の遺族の名で請求することができます。
これは、亡くなった人の年金を受ける権利が遺族にそのまま引継がれるというのではなく、未支給となつた分について、一時金のなかで支給されるものです。
未支給の年金を請求するときは、「未支給年金・保険給付請求書」に次の書類を添付して提出してください。
①「年金受給権者死亡届」の添付書類と同じ
②戸籍簿または戸籍抄本
③生計同一証明書
※くわしくは、役場住民課国民年金係におたずねください。

壬生町民憲章 1. 思いやりに満ちた心であたたかい社会をつくりまします

壬生町民憲章 1. 自然と歴史を大切に、よりよい環境をつくりまします

「二十四名の農業委員決まる 議会などから七名推せん

七月十日に告示され、その日をもって立候補を締切った壬生町農業委員会委員選挙は、壬生稲葉、南、飼の三選挙区とも無投票で十名の委員が決まりました。また、町議会の推せんによる委員名と農業協同組合および農業共済組合からそれぞれ一名ずつ推せんされた委員二名の七委員も決まり、合わせて二十四名の農業委員が出そろいました。

※新農業委員は、次のとおりです。

○壬生選挙区(定員五名)
阿久津 栄治(55) 馬場 小田 庄一郎(60) 下表町 大橋 重男(60) 車塚 茂葉 光(47) 下馬木 本野内 明(68) 下坪 篠原 恒夫(42) 北原 田辺 正(42) 東原 石川 昭三(59) 東原 阿久津 磨(60) 下町 早乙女 政一(51) 松原

○稲葉選挙区(定員六名)
渡辺 正美(57) 国谷一 山中 一男(62) 国谷一 衆川 一男(60) 助谷 大関 富司(51) 上田 田中 一男(60) 国谷一 浜野 信三(60) 安塚 大関 弘(47) 上田

○町議会の推せん(五名)
荒川 蔵(51) 中泉 稲葉 国光(60) 上町 稲葉 雅野(47) 新六美南二 鈴木 政夫(60) 西高野 安納 芳次(64) 福田 農業協同組合推せん(一名)
農業共済組合推せん(一名)
山野井 芳治(62) 北小林 会長に荒川蔵氏 職務代理は茂葉六氏

新農業委員が誕生して、初めての農業委員会総会が七月二十四日、役場会議室で開かれ、会長に荒川蔵氏、職務代理者に茂葉六氏、松原六氏が選出されました。

議長に 鈴木 弘氏 副議長に 稲葉次雄氏が就任



(稲葉副議長)



(鈴木議長)

第六回文化祭に向けて 「平和の心を歌う会」会員募集

練習日時 毎週火曜日
午後七時半～九時

場所 ありこ保育園

参加費 千円

※男女、年齢を問いませんので入会を希望される方は、気軽にご連絡ください。

発起人 工藤浩喜(☎三六三三) 連絡先 久我節美(☎三三三三) 市村英子(☎二七六七) 斉藤範子(☎八三三三)

練習曲 「つながり合う平和の手と手」 「すいすいすいころばし」



練習曲

「つながり合う平和の手と手」 「すいすいすいころばし」

人事異動

▼役場職員七月一日付(は旧) 稲葉小学校給食婦(壬生中学校給食婦) 中嶋治美 退職 六月三十日付 石川元子 稲葉小学校給食婦

国際交流の 輪が広がる

カナダの交換学生が 町長を表敬訪問

ロータリークラブの招きで、本県を訪れているカナダの交換学生のうち、小田垣誠一さん(本九二丁目)と福田穂さん(壬生丁)の家に滞在中の2人が、7月6日、町長を表敬訪問しました。

当町を訪れた学生は、ディビッド・ユーコピッチさん(19歳)とクリスティナ・ブーンさん(16歳)です。この日は、楠井町長らを含め、和やかに対談しました。



(町長をはさんでディビッド君とクリスティナさん)



(右から2人目がグナティラさんと3人目レナドゥアさん)

スリランカより かんびようを視察

スリランカより日本の地域農産加工の現状を視察するため、7月10日、町を通じて、藤井の山川昭二さん宅を訪れました。

視察にきたのは、スリランカのマハベリ河開発庁総裁のグナティラカさんと建設公団役員のレナドゥアさんの2名で、農産加工、特にかんびようについて、栽培の仕方や加工、食べ方など熱心に聞き入っていました。

社会福祉に役立ててください と中泉の瓦井彦保さん ——町に100万円寄付——



(100万円を町長へ手渡す瓦井さん)

中泉の瓦井彦保さんが七月十三日、町長室を訪れ、町の社会福祉に役立ててくださいと一〇〇万円を寄付されました。

町では、このお金を活動資金の一部として、福祉事業の推進に役立てていきたいと、瓦井さんの善意に大変感謝して、います。

(左側会会長から町長へ)



定期懇親会開く 壬生郷友会

壬生郷友会では、六月七日、東京半蔵門会館において、恒例の定期懇親会を開催しました。

懇親会には、本町より楠井町長や議長代理として鈴木郁夫議員が出席し、郷里の近況を伝えました。



(事務局の小谷野さん)

また会の席上で、事務局より会員の石崎達氏が、昨年の十一月勲四等を受賞された旨の報告がありました。

○壬生町役場企画課(☎一三六三) 〇郷友会事務局(東京都太田区) 小谷野幸男方(☎七五三三)

にせ税務職員に ご注意を

最近、「新設法人の税務指導に来た」「税務署の方から来た」などの話し方で、税務署員と思われる者が、税務関係の出版物を売りつけたり、入会金や研修会費などの見せかけで、出版物の悪質な出社のセールスマンが横行しています。

税務署では、出版物の訪問販売は行っていないと、税務署員が納税者のお宅や会社に向う場合は、必ず身分証明書を持っています。

「おかしいな」と思ったらまお近くの税務署へ問い合わせください。

問合せ先 栃木税務署(☎六五五)



町文化協会でも 5万円を寄付

町文化協会(佐藤忠男会長)では、六月二十五日町長室を訪れて去年十一月に行われた、協会主催のカラオケ大会による収益の一部を、福祉のために役立ててくださいと、5万円を寄付されました。

壬生東クラブ、初の全国へ

第七回学童軟式野球大会

— 県予選・関東大会の結果 —

県予選会

第七回の全日本学童軟式野球大会県予選会の決勝戦が六月二十八日、宮原球場において富宮東と対戦しました。

この試合、壬生東クラブは、五安打と安打数では富宮東を一本下回ってはいましたが、十一盗塁、三機打と機動力の面で相手を上回り、七―四と勝利をつかみ県大会を制覇しました。

関東大会

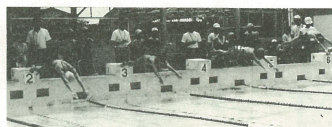
関東大会は、七月十二日、東京上井草球場で、茨城代表の文アシックスと対戦しました。

壬生東クラブは、初回に上野君の投前スクイズで制し、二回には、谷黒君の右前打を皮切りに十人攻撃で一挙に五点、四、五回も追加点を加え、十一安打十一盗塁と打戦爆発、投げつては、エース柴君も好投し、十一―五と圧勝し、全国大会への切符を手に入れました。

全国大会は、八月八日から、神奈川県川崎球場をメイン会場に行われ、関東地区を代表して壬生町の名を全国にとどろかせました。



(裏)の壬生東クラブ

小学校で水泳記録会
10種目に力泳

七月十日、壬生小学校プールにおいて、各小学校の代表選手が集まり、水泳記録会が行われました。

この日は、天候もよく、応援にきている大勢の母さんも汗まみれになりながら、選手に声援を送っていました。

※各種目の優勝者は次のとおりです。

- 男子の部
- ▽100m自由形 六年荒川政樹 ㊦
 - ▽200m自由形 五年小林和人 ㊦
 - ▽500m自由形 六年高村 材 ㊦
 - ▽1000m自由形 五年高橋 泰幸 ㊦
 - ▽1500m自由形 五年高橋 泰幸 ㊦
 - ▽2000m自由形 五年高橋 泰幸 ㊦
 - ▽2500m自由形 五年高橋 泰幸 ㊦
 - ▽3000m自由形 五年高橋 泰幸 ㊦
 - ▽3500m自由形 五年高橋 泰幸 ㊦
 - ▽4000m自由形 五年高橋 泰幸 ㊦
 - ▽4500m自由形 五年高橋 泰幸 ㊦
 - ▽5000m自由形 五年高橋 泰幸 ㊦
 - ▽5500m自由形 五年高橋 泰幸 ㊦
 - ▽6000m自由形 五年高橋 泰幸 ㊦
 - ▽6500m自由形 五年高橋 泰幸 ㊦
 - ▽7000m自由形 五年高橋 泰幸 ㊦
 - ▽7500m自由形 五年高橋 泰幸 ㊦
 - ▽8000m自由形 五年高橋 泰幸 ㊦
 - ▽8500m自由形 五年高橋 泰幸 ㊦
 - ▽9000m自由形 五年高橋 泰幸 ㊦
 - ▽9500m自由形 五年高橋 泰幸 ㊦
 - ▽10000m自由形 五年高橋 泰幸 ㊦

先頃、61年度の県人口動態統計が発表され、脳卒中が第一位の汚名を返上し、死亡第一位ががんと入れ替った事は皆さんご存知ですね。

さて、町ではどうでしょう。過去五年の成人病死状況は、町も死因一位、二位の順番が入れ替わりました。

しかし、脳卒中が二十人減つても、がんが二十人増え、三大成人病死で、約七割を占め、全く喜べない状況です。

脳卒中が減ったとはいえ、全国平均にはほど遠く、もっと、塩分一日十グラム、のうす塩運動は、つづけてください。例えはみそ汁は一日一杯にする。つけ物は浅づけにする。ラーメンのつゆは飲まない等、身近なことから始めましょう。

みそ汁の塩分濃度も、結構うすくしているつもりでも濃い場合が多く、一碗で二グラムの塩分を含んでいます。機会があったら濃度を測定しましょう。

又、がんの予防は、検診を受けることが一番です。

昨年の検診の受診率は、二十三分と低く、最近とった検診に関するアンケートによると、受けるない理由のトップは、「健康であるから」ということでした。今年から乳がん検診もスタートしました。住民検診でも腸がんが発見されています。

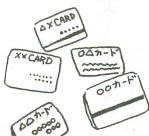
健康に自信がある方でも、今年こそ検診を受けてみてほしい。がんが乳がん、電話申し込みはいつでも結構です。

九月は、がん征圧月間です。自分の健康は自分で管理する。まずは、検診を受けましょう。

消費者コーナー

クレジット中毒

あなたは大丈夫ですか



使いたがる...



支払い能力を超えた多重債務者が増加。カード時代到来といわれるようになったのはついこの間のことですが、クレジットカードだけを見て、わずかに四年のうちに発行枚数は二倍以上にはなっています。

が、現在では一億枚に達していると推定されます。カードの魅力は、何と云っても現金を持たずにサインひとつで手軽に買物ができることですが、半面、つい使い過ぎという危険をはらんでいます。カードに限らず、クレジットを利用するときは、収入や家族構成などもよく考慮し、自分が無理なく支払える限度額を定め、その範囲内に収まるように気をつけことが大切です。

このようなクレジットの普及拡大は、国民生活における利便性の増進や消費の拡大に大きな役割を果たしてきています。しかし、その反面、自己の支払い能力を超えて、多数の債権者が借り入れなどを行った結果、支払いが困難になるいわゆる多重債務者が増加し、種々の社会問題をひき起こしています。

図書館だより



移動図書館

○幸町一丁目 なかた洋品店裏
・ 9月29日(火) 午後2時から
(8月はお休みになります)

○安塚 安塚小校庭
・ 8月19日(火) 午後2時半から
(次は、9月16日(火)です)

○図書館の催し物
○「ひばりの会」の皆さんによる紙芝居と絵本の会
・ 8月19日(火) 図書館児童室
午後2時30分～3時30分
※今回は夏休み中ですので、平日になります。日にち、時間を間違えずに、みんな来てね。

○読書会(図書館2階会議室)
・ 9月11日(金) 午後1時30分
テキスト 吉村 昭著

6月の利用

入館者 2,516人
貸出 3,533冊
一般書 1,759冊
児童書 1,774冊
登録者 72人
(累計 5,429人)

どうぞ御利用ください。

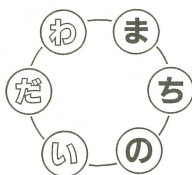
「冷たい夏、熱い夏」

◎到着しました

町教委配布図書

五月の広報でもお知らせしましたように、町村会の図書整備事業による配布図書の第一陣が到着しました。今回、一般書は図解生活大百科シリーズ・ウルフガイシリーズ・英和辞典など19冊、児童書は、紙芝居27巻、詩の本など45冊、合計62冊です。このうち、紙芝居は横長のワイド版や半分の大きめの家庭版など、種類も豊富になりました。新着図書のコーナーに、次々に出していきます。

品名	単位・品質	最低値・最高値	平均	前月平均
小麦粉	1等粉 1kg	165～218	191	191
豚肉	もも 100g	107～165	146	147
サラダ油	1,650g	315～550	400	433
砂糖	上白糖 1kg	215～260	236	235
しょう油	濃口ボリ入 1ℓ	230～295	253	252
塩さけ	100g	120～280	172	173
さばカン	水煮2号 220g	93～111	108	109
インスタントコーヒー	150g	780～1,096	928	935
キャベツ	1kg	25～200	109	186
玉ネギ	1kg	50～180	103	119
卵	10個入 M	103～145	114	130
ちり紙	1,200枚	198～260	230	228
ティッシュペーパー	400枚	118～270	140	139
洗濯洗剤	2.65kg	798～910	878	884
台所用洗剤	380ml	129～288	166	166
ラップ	30cm×20m	130～198	173	163
アルミホイル	25cm×8m	99～138	119	121
灯油	18ℓ	810～1,080	920	919
プロパン	5m ³	2,800	2,800	2,800
ガソリン	レギュラー 1ℓ	120～128	124	125
軽油	1ℓ	70～80	75	76



夏祭りを楽しむ 八坂祭

恒例の八坂祭が、七月七日、十六日まで行われ、多くの見物客で、にぎわいました。期間中の土・日は、大神輿のほかに、神舞会の神輿や各町内の山車、子供神輿などがくりだして、夏祭りを楽しんでいます。



(大勢でにぎわった八坂祭)

いま注目の健康食かんぴょう

ロンちゃん健康情報で放映

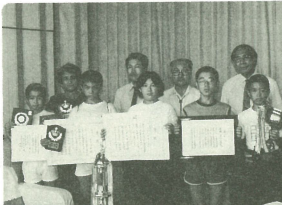
7月20・21日の2日間、藤井の橋本喜夫さん宅に、ロンちゃんことTBSの吉村アナウンサーが、干瓢についての取材に訪れました。

これは、8月22日(土)朝7時30分から放送される「ロンちゃん健康情報」という番組に取り上げられるもので、干瓢料理やむき方、収穫状況など橋本さんの説明に、吉村アナウンサーも興味深く取材していました。



(インタビューを受ける橋本夫妻)

交通安全ことも自転車 栃木地区大会



(県大会四位入賞をした壬生小チーム)

壬生小が二年連続優勝

安塚小も三位入賞

第十六回交通安全ことも自転車栃木地区大会が、七月八日、町総合運動場で開かれ、壬生小が団体優勝し、安塚小も三位入賞しました。この大会は、自転車の正しい乗り方の意識を高めることを目的に行われているもので、「板のり」、「8の字走行」など六つの課題と、学科テストが実施されました。また、壬生小は、七月二十一日、県体育館で開催された県大会に出場し、堂々の第四位入賞を果たしました。

俳句

更衣はやかたち古き 糸川 綾子
更衣はやかたち古き 去年のもの 鈴木佳世子
更衣物見の着物風通す 渡辺 寅八
新じやがの白煮が背の走るにて 秋山 仙
合歡の花里の流れの雲りけり

短歌

それぞれの生活を持て離れ住む娘らを思へり雨の降る夜は 渡辺 真夕美
夫の植え鉄砲百合は塙原にあちらを向いて花びらきたり 茂木 富美
蔵の家多き喜多万品のよきモンベ姿の老女と会へり 藤原 マサ
しまひ湯にゆつくり浸り青田よりの蛙の声を聞いてゐにけり



われら 仲間たち 虹の会



(虹の会のみなさん)

今、貯えて

七色の虹がかもし出す色のハイモニーのように、その輪が限りなく広がりを願って昭和五十八年に発足した虹の会は、現在十数名の小さな会ですが、奉仕活動を続けております。睦作業所の作業の手伝い、社会科実習の付き添い、しもつけ荘では、入浴の補助、洗濯物の整理等です。始めのうちは感情を表わすこともなかった作業所の所生さん達や、しもつけ荘のお年寄り達も、今では親しみをこめて迎えてくれるようになりました。

虹の会

富田春江

私たちの学校

安塚小 六年

斉藤 紀子



私たちの学校は、とっても校庭が広く緑も多く自然に恵まれた所であり、のびのびと学校生活を送っています。初めて訪れたお客様も校庭の広さにおどろ

町ソフトボール協会主催の学童少女ソフトボール大会が、六



(優勝した睦クラブ)

睦クラブが優勝

第六回学童少女ソフトボール大会

月二十八日と七月十三日、町総合運動場で行われ、町内八チームが参加し、熱戦が展開されました。大会結果は次のとおりです。

優勝 睦クラブ

準優勝 藤井クラブ

第三位 壬生東クラブ

第三位 稲葉クラブ

睦作業所で

睦作業所では、七月十六日、近くのお年寄りと共に、じゃがいも堀りを行いました。

これは、作業所の子どもたちが、畑を耕し、種芋をうえ、そ

れます。

二時間目の後の休み時間には、一年生から六年生まで全校生徒が校庭で、ストレッチ体操を行ないます。雨の日などは時々、教室や、ろうだを利用してやることもありますが気持ちがつきりします。

クラブ活動もかんて、今年

は、ゲートボールクラブや、手話クラブができて、好きなクラブを楽しんでます。部活動も

野球、サッカー、バレー、ソフト、合奏、合唱などがあり、た

いへんさかんです。



(みんなで芋堀りを体験)

ユニティ地区のお年寄りや親の会なども参加して、楽しい汗を流しました。

四、五、六年生は、学校から少しは離れた所の学校農園で、じゃがいもや、さつまいも、とうもろこしなどを作り、それぞれ

の時期に収穫をしてみんなでおいしくいただきます。自分たちで作ったものは、特別おいしいと感じます。それと、い

けをさばいたり、昨年は、蜜を育てたりして今まにない

楽しい学習もしました。私は、このよきな安小が大好きです。

これからも、安小の四つの学

校目標を守り、最上級生として

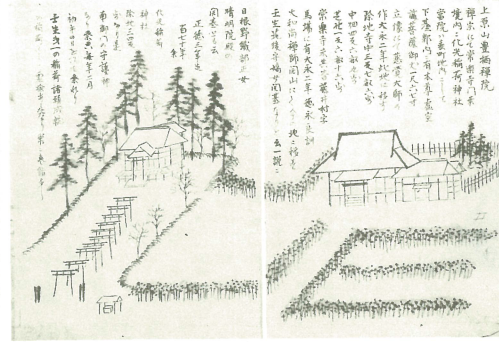
せいじがいがんばりたいです。

町史編さん だより 72

目で見る町内史跡

第五回 豊 栖 院

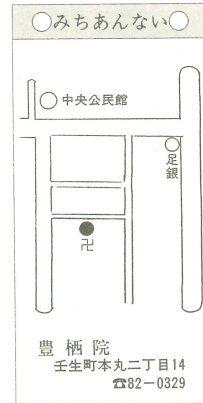
豊栖院は、曹洞宗を深く信仰していた壬生氏初代筑後守胤業の奥方を弔う御供養寺として、永正三年に壬生町藤井字馬場にあった天台宗のお寺（開山は永保三年に没した実間夢と伝える）を壬生成三ノ丸（現在の場所）



壬生領史略の豊栖院（江戸時代）



（理在の豊栖院）



に移し、二世がく応聞臣が常楽寺三世の雪隠良訓を向えて開いたと言われています。
また、境内には狩野法眼枯清の碑があります。

豊 栖 院
壬生町本丸二丁目14
☎82-0329

たばこ消費税は暮らしの中に生かされています

●たばこは町内で買います。

国民健康保険税

国民年金	二期分	三期分
(納期限九月三十日)		

まちのうごき		
8月1日現在		
総人口	38,309人	(+73)
男	19,042人	(+50)
女	19,267人	(+23)
世帯数	10,834世帯	(+11)
()内は前月比		